

図画工作科（４年） シラバス

☆ 教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、つくりだす喜びを味わうようにするとともに造形的な創造活動の基礎的な能力を育て、豊かな情操を養います。

☆ 第4学年の到達目標

豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに興味をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようにします。

材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、作り出す能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばすようにします。

自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心をもって見るとともに、それらに対する感覚などを高めるようにします。

☆ 学習の予定（全60時間）

月	学習すること
4	絵の具のふしぎ
5	お話の世界
6	ぬのから生まれた
7	キラキラ光る絵
9	わすれられない日
10	コリントゲーム
11	
12	ゆめを広げて
1	木から生まれた世界
2	ハッピーカード
3	へん身パッ！

☆ 評価について

図画工作科では、次の4つの観点で評価します。

① 造形への関心・意欲・態度

「自分の思いを表す体験を深めることに興味をもつことやつくったものなどに関心をもって見るなど、進んで造形表現活動を楽しみ、その喜びを味わおうとする。」

→授業での様子等

② 発想や構想の能力

「見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、豊かな発想をしたり、つくりたいものの美しさや用途を考えるなど構想したりする。」

→作品、授業での様子等

③ 創造的な技能

「手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら、つくりだす能力などを働かせて、自分なりの技能や表し方を工夫する。」

→作品、授業での様子等

④ 鑑賞の能力

「自分たちの作品や身近にある作品などのよさや美しさ、感じの違いなどに関心をもって見る。」

→授業での様子、発表、鑑賞カード等